

八幡平市地域おこし協力隊

# 活動発表

Golden Field株式会社  
代表取締役 金野利哉





# 目次

- 1 自己紹介
- 2 公共事業について
- 3 研究開発
- 4 今後について

# 自己紹介



## 自己紹介

金野利哉（こんのとしや）

岩手県一関市出身

元消防士、救急救命士

元JICA海外協力隊  
フィリピン

（2019年度2次隊）

スパルタキャンプ

（Swift,Laravel,React Native）

地域おこし協力隊（八幡平市公式LINE開発）



## 会社紹介

会社名： Golden Field株式会社

代表者名： 金野 利哉

設立年月日： 令和5年6月2日

事業内容： ソフトウェア業  
防災、救急、医療のDX

資本金： 1,000,000円

所在地： 岩手県八幡平市大更第25地割113番地  
八幡平市起業家支援センター

# 公共事業

A blue-tinted photograph of a modern office meeting room. Several people are seated around a long conference table, working on laptops. The room has large windows on the left side, and the overall atmosphere is professional and collaborative.

# 防災×ITで役に立つには？

八幡平市の抱えている課題は？

防災無線が  
聞き取りにくい

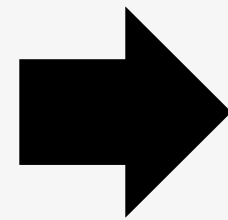


# 解決するには

---

・テキストで見られるように  
→ **見返せる**

・通知が来るように  
→ **自分で情報を見に行かなくてもいいように**



LINEなら解決できる！！

# 開発しました

R4年4/1～一般公開

友達登録者数約2,000人以上

- 防災/災害情報
- 市からのお知らせ
- イベント情報

八幡平市公式LINE  
お友達募集中！



市からのお知らせ・イベント情報  
災害・火災・気象警報など配信中

配信専用  
アカウント

LINE 友だち追加方法

- 1 友だち追加→QRコードの読み込みから、右のQRコードをスキャン！  
または  
友だち追加→検索 🔍 で  
**@hachimantaicity**  
をID検索！
- 2 八幡平市公式アカウント「追加」を選択！  
その後に「トーク」を選択！

※友だち追加にあたって、利用者のアカウント情報は  
管理者（市）に通知されません。安心してご利用ください。

【八幡平市 まちづくり推進課】



# 市民の方々から聞きました



どこにいても情報がわかるから  
すごくありがたい。  
見返せるのも良い

防災無線が聞こえなくてもLINEで見ればい  
いから安心  
スマホは使い方あまりわからないけど、LINE  
は使える



実家の八幡平の情報が  
離れて暮らしていてもわかる  
から安心



火災の情報がすぐに来るから  
すごくいい！

情報発信に対して気持ちが変わった。  
沢山のことを配信していきたい。



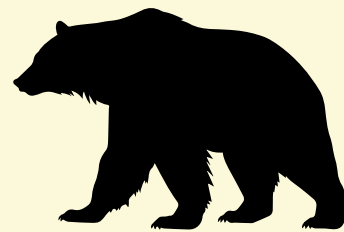
# 公共事業

---

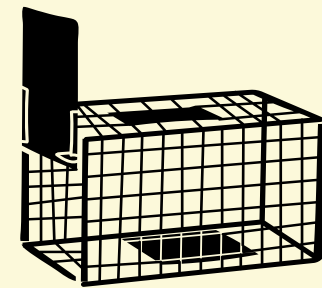
## 今後の展開



公式LINE



熊通報システム



熊罾管理



その他開発

# 研究開発



# 世界の救急車の実態は とても厳しい状況に、

日本の救急インフラは世界で最も優れたているにも関わらず無料。

資機材の面で優れているのは疑いようありませんが料金も先進国でさえ、有料が当たり前です。

これが新興国や途上国に行くととても大変な状況です。





## “救えたはず”の命が失われる

救急資機材がなく、救命士育成インフラがない。  
日本なら助かったはずの命が日常的に失われる。

# 救急車の役割は搬送だけ

心臓疾患など、救急車内の救命措置によって、後遺症の有無なども含めると、多数の命が救われている事実がある。搬送だけでは、救える命に限りがあります。当然乗っている救急隊のレベルの日本と比べると断然低いです

## 01 日本の救急インフラ

日本は資機材だけでなく、人材育成も含めた社会インフラが整っている





BEDSIDE HERO can make anyone a veteran.

# 安価でAIが補助すれば 誰でも熟練の救急活動が+

Bedside Heroは、小型のケース一つに収まるサイズながら、6種類のバイタル測定機能を搭載しています。これが一つあれば、救急車内の機器はカバー可能で、このバイタルからエビデンスが確立された判断基準に基づき、AIが活動をサポートする仕組みを開発中です。

- 心拍数
- 血圧
- 血中酸素濃度
- 体温
- 心電図
- 脈波

Bedside Heroなら容易です。



02

小型ケースに収まるサイズの  
Bedside Heroデバイス



# 今後の活動

# 今後の 主要戦略



1 公式LINEや熊対策アプリを自治体に導入していく



2 Bedside Heroを世界で使ってもらうための活動



3 みまもりサービスの普及活動及び開発の継続



Golden **Field**



**THANK YOU !**

未来はここからはじまる。

Contact Info

<https://golden-f.com>

Email: [info@golden-f.com](mailto:info@golden-f.com)